

平成27年度下閉伊地区公立小中学校事務研究大会
分科会発表にかかる研究内容（概要）等報告書

発表者	宮古市立花輪中学校 主事 亀卦川 智子
分科会	経営参画
研究テーマ	学校徴収金の効率的推進のための条件整備
研究内容 （概要）	<ul style="list-style-type: none"> 学校徴収金の自動払込みを推進していくことにより、保護者の負担軽減、教員の多忙化解消、安全性の確保、事務の負担軽減を進める。 平成27年度から導入した「郵便局口座を利用した自動振込み」の定着を図り、平成30年度までに100%の利用率を目指す。 保護者が負担する手数料（1回10円）以上の充実した制度の定着と集金事務の効率化の推進、効果的な事務引き継ぎを目標とする。
研究推進	<ul style="list-style-type: none"> 自動払込み導入までの流れ <ul style="list-style-type: none"> 平成26年度2学期 職員会議において決定 平成26年度3学期 ゆうちょ銀行から事務説明を受ける（契約締結） 校内パソコンの環境整備（初期設定等） 保護者へ周知 平成27年4月 ゆうちょ銀行との打ち合わせ 校内パソコンの動作テスト PTA総会時に保護者へ文書配付 保護者からの申込回収 平成27年5月 学校集金年間計画作成 平成27年5月下旬 自動払込み開始 自動払込みと現金集金の流れ <ul style="list-style-type: none"> 【集金日前】 通知文書を保護者に配付。（現金集金、自動払込み共通） 集金袋の配付。（現金集金） 引落日の3営業日前の15:30までにデータ送信。（自動払込み） 【集金日】 集金袋の回収、現金の確認、各会計へ手渡しする。（現金集金） 振替不能状況の確認、未納保護者へ督促状の配付、システムを利用して各会計（通帳）へ振込し、振込通知を渡す。（自動払込み） 成果と課題 <ul style="list-style-type: none"> 【成果】 平成27年度学校徴収金の自動払込み推進1年目はほぼ合格点であった。（目標の7割を達成した。） 【課題】 「現金集金」選択世帯の「自動払込み集金」への移行手続きを進めること。 「自動払込み集金」の残高不足等による催促を解消すること。